

— 小山地区社協だより —

第77号

# ほほえみ

～ともに生きる～

<http://www.sagamiharashishakyo.or.jp/chikushakyo/oyama/>



発行日・2023年3月1日  
 発行・小山地区社会福祉協議会  
 相模原市中央区向陽町8-1  
 小山公民館内  
 ☎042-755-0350  
 発行 小山地区社会福祉協議会  
 責任者 会長 長谷川澄男



## 小山地域のみなさまへ



地域の皆様にご協力頂き、素敵なカレンダーが完成しました。

公民館のロビーに全作品を展示し、ミニアートギャラリーを開催しました。応募してくださったすすきの保育園年長さんをはじめ、多くの方にごらん頂きさまざまな反響がありました。令和4年度の大きな活動の1つとなりました。関係された皆様に心から感謝申し上げます。

又、新型コロナウイルスの影響で休止していた各地域のサロン活動を令和4年後半から再開しました。今年度新しく5つのサロンが立ち上がり、現在11サロンがそれぞれ工夫をこらした活動を行っています。コロナ対策の為、対面ではなく現在の心境をしたための文章や絵等を回覧板方式で回し、つながりをはかったサロンもありました。令和5年度も継続してサロン活動支援を重点的に取り組みます。

更には、地域の子どもの交流の場や居場所作り等に取り組む関係団体の活動を支援していきます。

令和5年度も地域の皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。

小山地区社会福祉協議会 会長 長谷川澄男



すすきの保育園年長さんがミニアートギャラリーを見に来ました



2月から始まったおてんばくさんカフェ



サロン活動中の様子



各福祉活動功労賞が次の方々に授与されました。おめでとうございます！

- 瑞宝単光章 増田 國男様
- 相模原市社協福祉活動推進功労者表彰 内田美市男様





## ひまわり交流会

12月1日第2回ひまわり交流会が無事に開催されました。

今回は「とことん懐メロ歌謡楽団」の皆様により昭和の名曲…10曲を参加者27名全員で思い出や懐かしさを浮かべながらとことん歌い、足でリズムを取ったり、肩を揺らしながらと皆さんそれぞれが楽しんでる様子がうかがえました。

軽くストレッチ体操後、お待ちかねのビンゴゲーム大会。

今回は景品もボリュームアップ、ゲーム方法もビンゴが出やすくなるよう少し工夫をして例年以上に盛り上がりました。

お土産を持ち帰り、参加者の笑顔・笑顔を見て無事に交流会が終了しました。参加者の皆さん、ありがとうございました。

(M.Eさん)



## ジュニアボランティアスクール

1月7日に視覚障がいの方を講師に迎え、視覚障がいについて学ぶジュニアボランティアスクールが開催されました。

参加した児童は真剣に講師の話に耳を傾け、ペアを作り白杖をついて館内を歩く体験をしました。「目を閉じ視覚障がい者役で歩くより、介助役のほうが怪我をさせてしまわないか怖かった」といった声が聞こえてきました。現在はスマホの音声アプリなど便利なものが多く使われているが、人にしか気づけないこと・人だからできることがまだまだある、もっと困っている人に声をかけていきたい、そんな温かい思いが生まれたスクールとなりました。

(E.Yさん)



## 福祉講座「人生をしまう時間」

1月28日に福祉講座「人生をしまう時間」の映画上映が行われました。「福祉で大切なのは、ご本人の意思の尊重だ」とよく言われます。ご本人が最期までどんなふうに過ごされたいか、それが叶えば最高に幸せですね。この度の福祉講座では、最期を自宅で迎えるという課題に真剣に取り組んだ医師と家族、地域の方々の記録です。1人の命を最期まで大事にして触れ合いを深める姿に福祉の本質を見た感動を覚えました。

地域の皆様41名の参加により、福祉講座が実施されたことに感謝申し上げます。これからも、小山地区の福祉の発展を願っています。

(K.Fさん)







## ふれあいのつどい

11月5日ふれあいのつどいが開催されました。  
今回は、市のSDGs推進課の方を講師に迎え「ゲームで学ぼうSDGs」と題し小学生から大人まで、ゲームで楽しみながらSDGsを学びました。

1チーム4人で個人戦、団体戦を行う中で個人戦では誰よりも高得点を団体戦ではチームで協力し高得点めざしました。

ゲーム後の講演では限りある資源を残すにはどうすればよいか等のお話をしてくださり、リサイクル資源はできる限り活用し、みんなで協力して資源を守っていくことが大切と教えていただきました。現在、小山地区ではSDGsパートナー登録申請中です。(K.Iさん)

## ボッチャ練習会

毎月 第3水曜日 午後13:30～  
小山公民館 大会議室にて行っています。  
参加費無料、予約不要です  
お気軽にお越しください!

## ボッチャ大会

ボッチャ大会をボッチャボランティアグループ(BVG)により、12月17日向陽小学校体育館で開催いたしました。

今回は12チームが参加。そのうち1チームは、清新地区社協から視察に来られていた役員の方々に参加して頂きました。その他にも、11月に向陽小学校でボッチャ体験教室を行った際に興味を持ってくれた小学生たちが3チーム参加してくれました。大会結果は、優勝がフーテン、準優勝がすすきの、3位が宮下ヒマワリ会と小学生たちのチームなかよしでした。

寒い日でしたが、参加した皆さんにとって、競技に、応援にと、熱く充実した1日になってくれたのではないかと密かに思っています。(Y.Yさん)



## 令和4年 小山地区内の共同募金

赤い羽根募金 : 958,555円  
年末たすけあい募金 : 417,100円

「自分の町をよくするしくみ」

赤い羽根共同募金は、地域の社会福祉施設の整備や私たちが地区社会福祉協議会が取り組むサロン運営や福祉啓発などの地域福祉活動にも活用されています。

ご協力  
ありがとう  
ございました





# 高齢者の転倒防止や筋力低下防止のための体操「元気倶楽部」へのお誘い



## 編集後記

今年は公共料金、諸物価が高騰し生活環境が悪化しているなかで、やりがいといきがいを持てるコミュニティづくりを広げ皆さんの笑顔がより多く見られるような配信ができればと思っています。

広報委員会一同

私達、健康づくり普及員とその参加者たちは、公民館の大会議室で誰でも出来る体操を月一回やっています。内容は室内ウオーキングやストレッチ体操、転倒防止や筋力低下防止に努めています。また認知症予防になるコグニサイズ運動もとりいれながら楽しく健康づくりに励んでいます。

会 場：公民館大会議室

日 時：毎月第2木曜日 午前10時～午前11時30分 受付 午前9時30分

対 象：概ね65歳以上の男女

問い合わせは公民館まで 042-755-7500

主催 健康づくり普及員協議会

見学・体験  
大歓迎です



## おやま生活サポートセンター NEWS No. 5

高齢者世帯や子育て世帯などを対象に日常生活での困りごとをお手伝いします。右記電話へお気軽にご相談ください。

# 090-5990-0294

可能な限り自分のことは自分で対応した上で、それでも自分で対応できなくなり、頼れる家族などもない時には助けを求めよう。誰もがいずれ「助けられる人」になっていい。願わくば元気なうちは出来る範囲で構わないから「助ける人」になれるといい。人間どうし、どこかで迷惑を掛け合い、そして助け合いながら生きています。「困ったときはお互い様」の気持ちで、ご近所どうし助け合い支え合いましょう。

昨年10月、小山地区のお隣りの地区である清新地区で「ちょこボラ」活動をされている皆さんと情報・意見交換を行いました。また11月には、同じくお隣りの大野北地区の地域づくり部会の皆さん30余名を小山公民館にお迎えし、当センターの活動状況をお伝えするなど情報交換の貴重な機会を持ちました。

どちらの地区も生活支援に熱心に取り組まれており、小山地区での活動のヒントを得ることができたり、課題を共有できたりしました。今後もお隣り同士切磋琢磨し合い活動を続けて行きたいと思えます。



大野北地域づくり部会の皆さんと



清新地区ちょこボラの皆さんと



## おやま生活サポートセンター